

## 2. 事業実施状況

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
<b>I 総合事業</b>			
1. 総会の開催	5月29日	ふれ愛支援C	令和7年度定時総会
2. 理事会の開催	4月30日	ふれ愛支援C	第1回 令和6年度事業決算、総会計画 令和6年度会計監査
	5月29日	ふれ愛支援C	第2回 役員構成について
	7月30日	ふれ愛支援C	第3回 各種報告、当面の諸問題
	11月27日	ふれ愛支援C	第4回 令和7年度上半期事業実施状況、 予算執行状況、令和8年度計画・ 予算(素案)
	3月19日	ふれ愛支援C	第5回 令和8年度事業計画・予算
3. 新潟県シルバー人材センター 連合会関係会議等	6月23日	新潟市	令和7年度定時総会
	6月25日	新潟市	安全適正就業推進研修会
	7月11日	新潟市	事務局長会議
	10月23日	ふれ愛支援C	役員研修会(オンライン) 参加者10人
	10月29日	新潟市	事務局長会議
	1月29日	新潟市	事務局長会議
4. 全国シルバー人材センター 事業協会関係会議等	6月24日	東京都	令和7年度定時総会 (清塚前理事長表彰)
5. 北信越シルバー人材センター 連絡協議会関係会議 等	7月 22日	福井県	令和7年度定期総会(欠席)
	11月17日 ~18日	//	職員研修・交流会 職員1人参加
6. 魚沼地区連絡会議の開催			
理事長・局長会議	8月6日	各センター	小千谷市、十日町地域、魚沼市、南魚沼の 各センター持ち回りで事業運営全般について 討議、意見交換
職員会議	10月24日		
7. 市町に対する支援要請	8月5日	南魚沼市、湯 沢町	全シ協「決議」の早期実現について要望
	11月25日		補助金等支援の継続維持について要望
8. 市監査委員補助金監査			本年度監査対象外
9. 南魚沼市ふれ愛支援セン ターの適正な管理運営	年 間	ふれ愛支援C	指定管理者として、市と連携のうえ適正な 管理運営を行った。
10. 職員会議の開催	毎月1回	ふれ愛支援C	翌月の事業計画、当面の諸問題の検討等 (事務所長会議を名称変更)
11. 関係機関との連携	9月24日	市 内	安全運転管理者講習 職員1人受講

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
<b>Ⅱ 総務委員会事業</b>			
1. 総務委員会の開催	4月23日	ふれ愛支援C	第1回 令和6年度事業決算、総会計画
	7月23日	ふれ愛支援C	第2回 状況報告ほか
	11月20日	ふれ愛支援C	第3回 令和7年度上期事業実施状況、令和8年度事業計画(素案)
	3月11日	ふれ愛支援C	第4回 令和8年度事業計画・予算(案)編成
2. 「シルバーの日」実施打合せ	8月～9月	各事務所	奉仕活動の具体的実施内容、役割分担協議
3. 新入会員入会説明会	毎月1回	ふれ愛支援C	理事1名と事務局長が担当した。
4. センター事業の普及啓発			
① 奉仕活動	10月15日	「シルバーの日」を活用して管内一斉に実施 参加者計 90人(前年度86人)	
		越後湯沢駅	湯沢町地区会員 22人 (15人)
		塩沢中央公園	塩沢地区会員 20人 (22人)
		魚沼丘陵駅	六日町地区会員 8人 (7人)
		五日町駅	六日町地区会員 9人 (7人)
		六日町駅	六日町地区会員 17人 (18人)
		浦佐駅周辺	大和地区会員 14人 (17人)
② 広報紙等	9月～10月	南魚沼市、湯沢町	管内市町の広報紙に掲載依頼
③ 商業施設でのチラシ配り	8月7日	原信川窪店	店頭で入会案内のチラシを配布した。
	2月5日	ショッピングセンター・ララ	
5. 地域連絡員研修会	中止		
6. 女性部会の開催			
体操教室&ランチ会	5月13日	ふれ愛支援C	体操の後にランチ会 参加者16人
雲上のランチ会&おしゃべり会	6月4日	湯沢高原パノラマパーク	ロープウェイで湯沢高原へ、山頂散策&情報交換・ランチ会 参加者8人
体操教室&ランチ会	6月11日	ふれ愛支援C	体操の後にランチ会 参加者16人
茶話会&ミニ体操	6月19日	塩沢老人福祉センター	スイーツと挽きたてコーヒーで茶話会。ミニ体操で頭も体もリフレッシュ。参加者5人
第1回幹事会	6月25日	ふれ愛支援C	令和7年度事業計画
いきいきセミナー	9月29日	ふれ愛支援C	「ストップ老化！第2弾」保健師による講習 参加者12人
おしゃべりティータイム	10月1日	大巻地区開発センター	六日町地区・大和地区合同開催。未入会者2人を交え情報交換。参加者12人
音楽サロン	10月10日	ふれ愛支援C	懐メロを歌ったり、ハンドベルや鈴で演奏。楽しく音楽に親しみました。参加者17人
暮らしに役立つ小物作り	11月11日	ふれ愛支援C	牛乳パックで作る六角型ペン立て、フラワーポット、小物入れ。参加者22人
第2回幹事会	12月2日	ふれ愛支援C	令和7年度事業報告、令和8年度事業計画

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
7. 賛助会員の入会促進	年間	事務局(所)・役員	年間を通じ発注の多い事業所、団体に対し訪問又は文書により加入を促進した。 3月末現在37団体
8. 会員の育成と資質の向上	年間	会議、講習会、打合せ会等	会員として基本理念の理解と資質向上のために、説明会時の役員からの指導、講習会や奉仕活動等の機会を捉えて取り組んだ。
9. 会員登録継続意思の確認	1月～3月	事務局(所)	会費未納会員に対し意思確認を行った。
<b>Ⅲ 業務・安全対策委員会関係事業</b>			
1. 業務・安全対策委員会の開催	6月19日	ふれ愛支援C	第1回 令和7年度事業の取組
	10月29日	//	第2回 上半期事業の実施状況等
	2月25日	//	第3回 令和8年度事業計画(案)の策定
2. 就業機会の開拓	年間	管内全域	就業機会の開拓を目的とした訪問活動、会員1人1件開拓運動の実施、市町の広報紙、「シルバーだより南魚」、独自チラシ等により就業開拓を推進した。
3. 派遣事業 (高齢者活用・現役世代雇用サポート事業)	年間	管内全域	現役世代の雇用環境向上のために、人手不足分野等の就業機会の開拓・マッチングを図るとともに高齢者の活躍を推進した。 就業延人員目標 18,000人日 // 実績 12,492人日
4. 派遣会員講習会	年間(11回)	ふれ愛支援C	円滑な業務執行のため、新規に派遣登録した会員を対象に派遣就業の仕組みの講習を行った。3月末現在 受講者計14人 4/16 (3人)、5/14 (1人)、6月中止、7月中止、8月中止、9/17 (5人)、10月中止、11/12 (2人)、12月中止、1月中止、3/5 (3人)
5. 職業紹介事業	年間	管内全域	高齢者の再就職促進と事業所の人手不足解消のため、職業紹介事業に取り組んだ。
6. 地区役員・連絡員等合同会議の開催			会議資料及び参加者等が地区懇談会とほぼ同じであることから、地区懇談会に集約した。
7. 地区懇談会の開催	新会員の確保や就業の促進、安全就業について会員と役員等が意見交換を行った。参加者計65人		
	大和地区	2月24日	大和公民館 参加者 19人
	城内地区	2月27日	城内地域開発センター 参加者 6人
	塩沢地区	3月5日	塩沢老人福祉センター 参加者 17人
	大巻地区	3月18日	大巻地域開発センター 参加者 12人
	湯沢町地区	3月16日	楽町会館 参加者 11人
8. シルバーふれ愛農園事業	年間	管内全域	当地域の基幹産業である農業の人手不足解消の一助となるよう、就業会員の確保に努めた。

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
9. 南魚沼ふれ愛サポート事業の推進	高齢者の健康増進と、生きがいをもって地域で暮らして行けるように、市町及び社会福祉協議会等と連携して家事・生活支援に取り組んだ。		
① 生活支援サービス	年間	管内全域	清掃、食事作り、洗濯、通院の付き添い等の日常生活サポート及び屋内外の整備、修繕、除草、雪囲い、除雪、簡単な修繕等 利用件数:552件(前年度558件)
② 新総合事業	年間	管内全域	介護保険事業の要支援利用者の清掃、買い物、話し相手等の日常生活サポート 利用件数:406件(前年度444件)
10. 子育て世帯訪問支援事業(新規)	年間	管内全域	南魚沼市子ども家庭サポートセンターと連携し、出産後間もない子育て世帯等における清掃・調理などの日常生活をサポート 利用件数:2件
11. 雪囲い班長会議の開催	9月	事務所単位	大量の受注を円滑・安全に就業するため開催した。(六日町9/4)
12. 雪囲い依頼者の把握	9月～10月	管内全域	円滑な作業日程が組めるよう、前年受注先にハガキを発送し予約を受付けた。
13. 職群班編成の促進	年間	事務局(所)	職群班の増に向け、新たに編成可能な職種の検討を行う。
14. 就業基準の適正な運用	年間	事務局(所)	就業は月10日以内又は週20時間以内。同一就業先においては継続5年限度。運転業務は満75歳年度末を限度等、就業基準に沿って、適正な就業機会の提供を行った。
15. 高齢者活躍人材確保育成事業			(連合会主催) 講習を通じて会員獲得を目指す。
生活援助担い手養成講座	7月7日	ふれ愛支援C	定員15人 参加者5人
刈払い機取扱い講習	7月17日 18日	ふれ愛支援C 魚沼市ヤッコム	定員20人 参加者7人
16. 技能講習			
① 庭木剪定	5月27日	ふれ愛支援C	庭木の管理、整枝の理論と実技講習。講習期間1日、定員10人。参加者3人
グレードアップ	6月～10月	一般家庭等	後継者育成のため、講師1人に対して受講者1～3人。延べ10人
② 障子・襖張り	11月6日	塩沢公民館	技能の習得と向上を図る。定員4人。参加者2人
グレードアップ	年間	一般家庭等	後継者育成のため、講師1人に対して受講者1～3人。延べ10人
③ 就業マナー講習	職種を問わず就業の際に求められる最低限のマナー及び安全知識の習得を図るため開催した。		
	7月9日	ふれ愛支援C	定員 20人 受講者 8人
	7月24日	ふれ愛支援C	定員 20人 受講者 8人
④ 庭木の管理等雪囲い(雪囲い重点)	10月2日	ふれ愛支援C	技能の習得と向上を図るため開催した。講習期間1日、定員10人。参加者6人

事業名		実施時期	実施場所等	実施内容
⑤ スマホ教室	スマートフォンの基本的操作を学び、デジタル化の推進により会員とセンターとの情報交換の迅速・円滑化を図った。延べ32人、実16人。			
	2月5日	ふれ愛支援C	定員 15人	受講者 7人
	2月10日	ふれ愛支援C	定員 15人	受講者 9人
	2月16日	ふれ愛支援C	定員 15人	受講者 9人
	2月18日	ふれ愛支援C	定員 15人	受講者 7人
17. 安全対策会議の開催	6月24日	ふれ愛支援C	会員の就業中及び就業途上の事故ゼロを目指し、どのような対策や周知・指導が必要か、事務局と委員等が様々な角度から意見交換を行った。参加者41人	
18. 安全・適正就業推進員による安全・適正就業指導	年間	就業現場	就業中の安全確認と作業内容の点検を実施するとともに指導を行った。	
19. 就業現場安全パトロール	年間	就業現場	受注先事業所・現場等へ役員・推進員が訪問し、安全就業への配慮を要請するとともに、就業会員に対して安全就業を指導した。	
※7月、11月「安全・適正就業推進強化月間」に重点実施				
20. 作業別安全・適正就業基準の周知	年間	事務局(所)	各種会議、打合せ会、パトロール時等あらゆる機会を捉えて安全就業を訴えるとともに、作業別安全基準を遵守するよう指導を強化した。	
21. 安全・適正就業研修の充実				
① 会員研修(新規)	年間(11回)	ふれ愛支援C	事故やトラブルを回避するため、事業別就業形態、シルバー保険、事故発生状況、ハラスメント防止など、シルバー会員として必要不可欠な知識の再確認を行った。 参加者計218人 4/11 (27人)、5/22 (22人)、6/18 (28人)、7/31 (24人)、8/19 (10人)、9/10 (9人)、10/21 (19人)、11/21 (12人)、12/23 (42人)、1/14 (14人)、3/17 (11人)	
② 交通安全教室	10月15日	南魚沼市・湯沢町(全6会場)	「シルバーの日」会場にて、就業現場への行き帰りでの事故防止を図るため、南魚沼警察署の協力を得て開催した。	
③ 「いきいきクラブチャレンジ100」参加	9月23日～12月31日	管内全域	交通安全意識を高め、事故防止に繋げるため、5人を1チームとし計4チームで100日間無事故・無違反にチャレンジした。	
④ マナー・ハラスメント講習	6月24日	ふれ愛支援C	安全対策会議において、就業マナーの注意点、ハラスメント防止対策等について講演を行った。	
⑤ 運転業務研修	6月～7月	六日町自動車学校	運転業務就業会員を対象に、関係法令及び実技指導研修を実施した。受講者53人	
⑥ シニアドライビングスクール	8月28日	ふれ愛支援C	南魚沼警察署交通課より交通安全講話を受け、啓発DVDを視聴した。参加者7人	
⑦ 運転業務安全講習	11月19日	ふれ愛支援C	本格的な降雪期を前に安全運転業務に係る講習を実施し安全就業に繋げる。受講者17人	

事業名	実施時期	実施場所等	実施内容
⑧ 訪問型サービスB 従事者意見交換会	地域包括支援センター、市役所等との意見交換を行った。		
	12月24日	ふれ愛支援C	参加者(会員) 17人
	3月6日	湯沢町総合福祉センター	参加者(会員) 3人
<b>IV 広報委員会事業</b>			
1. 広報委員会の開催	5月9日	ふれ愛支援C	第1回 会報74号編集計画
	6月12日	ふれ愛支援C	第2回 // ゲラ刷校正
	11月11日	ふれ愛支援C	第3回 会報75号編集計画
	12月12日	ふれ愛支援C	第4回 // ゲラ刷校正 令和8年度事業計画(案)の策定
2. 「シルバーだより南魚」 の発行	7月	会員、関係機関等	会報74号:発行部数17,000部 (新聞折込による全戸配布)
	1月		会報75号:発行部数 1,300部 (地域連絡員による会員への配布)
<p>※業務の受注、会員の拡大のため独自チラシの配布を新聞折込で行った。</p> <p>※「シルバーだより南魚」に加え、行事や事故などの情報について各専門委員会が適宜広報を実施。</p>			